

2019 年度 事業報告書

1 事業の成果

- ・「県指定 NPO 法人」の指定更新と共に 8 月より新体制を整え、新たな事業への取り組みを推進、事業拡大を目指し様々なアプローチを試行して一定の成果を得る事が出来た。
- ・相鉄企業株式会社との協働事業、えびな市民活動センター・ビナレッジにおける「ボランティア・NPO 活動等相談事業」は、それぞれが持つ専門分野、或いは得意分野をいかした講座の企画・運営・コーディネート等に前向きに取り組み、情報提供やアドバイスを行うことができた。
相談コーナー機能をさらに充実・整備していくことについても協議し、新年度に一定の進展を図ることが決定したことも、今後に向けた大きな成果である。
- ・今年度の新たな取り組みとして、海老名市社会福祉協議会とビナレッジに働きかけ、アドかなとの三者協働体制による講座企画・運営を実現した。9 月に開催した保育ボランティア養成講座は、以前社協で単独実施されていた同様講座に比べ受講者数が増え、受講者から多くの好評を得るとともに、社協の保育ボランティア登録者数の大幅増加につながったことは大きな成果である。
- ・上記の三者協働事業を行っていく一環で、三者による情報交換会を定期開催してきた中で、多様な連携への理解や具体的効果に関する認識を共有することができ、今後引き続き協働事業を展開していく方向性を確認できたことも成果の一つである。
- ・ビナレッジとアドかなとの協働事業として、例年実施している協働講座を今年度も開講、各回満席となり、講座テーマに関する理解や交流促進とともに、ビナレッジの集客増加にも貢献することができた。
- ・「ビナレッジ周年祭」に相談員コーナーを出展し、中間支援についての PR や相談コーナーの活用周知などを予定していたが、新型コロナウイルス感染防止策対応の臨時休館により周年祭自体が中止となった。対策として、再開後に新たなチラシ掲示、他団体との交流等で周知活動を促進し新年度の周年祭への参加を目指したい。
- ・年度末の 3 月には、アドかなのコーディネートによる三者協働の新企画として「新しい形の防災講座」開催が決定した。この件については、令和 2 年 6 月開催に向け調整中であつたが、新型コロナウイルス感染防止策の影響を受け、開催期日未定の延期となっている。緊急事態宣言解除後の諸般の動向を見つつ協議を再開していきたい。

2. 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

1) 市民活動・ボランティア活動の推進支援に関する事業

① えびな市民活動センター“ビナレッジ”協働事業

「ボランティア・NPO 活動相談事業」

- ・ 内容 月 2 回、対面でのボランティア・市民活動・NPO 等に関する相談対応。
相談員間の情報共有の他、指定管理者との打ち合わせ等にも時間を割き、親しみやすい相談コーナーの維持・継続に努めた。来所者に対し傾聴態度を意識しながら情報提供・助言等を行った。
指定管理者の要望に応え時間帯を変えての相談業務にも取り組んだ。結果的には、人の流れ等利用者数に大きな変化は特に見られなかったが、今後も協議検討し試行錯誤しながら協働事業に取り組みたい。
- ・ 日時 毎月第 2・第 4 水曜 午後 1 時～5 時
- ・ 場所 えびな市民活動センター“ビナレッジ” 1 階ロビー・会議室等
- ・ 従事者 32 名
- ・ 受益対象者 海老名市民・一般市県民
- ・ 相談件数 31 件 コーディネート 4 件
- ・ 支出額 303,163 円

② 市民公益活動団体及び一般市民向け講座の企画実施事業

「保育ボランティア養成講座」

海老名市社協・ビナレッジ・アドかな、の三者協働事業として開催

- ・ 内容 子育て中の人達が、社会との繋がりの一つである講座等に気軽に参加する機会をより多くするために必要な保育ボランティア活動者増加を目的とする。
- ・ 日時 2019 年 9 月 4 日・11 日(水) 10:00～12:00
- ・ 場所 海老名市総合福祉会館 1 階 娯楽室
- ・ 受講者 28 名 社協への登録者 18 名
- ・ 対象 海老名市在住者
- ・ 従事者 2 名 (延べ)
- ・ 講師 4 名 (外部 3 名・アドかな 1 名)
- ・ 支出額 4,280 円

「ボランティア入門講座」

- ・ 内容 ボランティア活動を始めたいと思っている方々へ活動の基本や方法を伝える。
- ・ 日時 2019 年 10 月 3 日(木) 13:30～15:30
- ・ 場所 愛川町福祉センター3 階会議室他
- ・ 受講者 10 名
- ・ 対象 愛川町町民
- ・ 講師 1 名 (アドかな)

「長生きできる部屋 できない部屋～生前整理を意識して～」

えびな市民活動センター・ビナレッジ・アドかな協働事業として開催

- ・内容 前向きに生きるための整理の大切さ、生活の場の整え方を事例を参考に学ぶ。
- ・日時 2019年11月11日(月) 13:00～15:00
- ・場所 ビナレッジ 201～203 会議室
- ・受講者 30名
- ・従事者 2名
- ・講師 1名
- ・支出額 3,640円

「プリザーブドと自然素材で楽しむ Xmas リース」

えびな市民活動センター・ビナレッジとの協働事業として開催（託児付き事業）

- ・内容 近隣産の自然素材を使用した作品作りをしながら、多世代交流を深める。
- ・日時 2019年12月5日(木) 10:00～12:00
- ・場所 ビナレッジ 304 会議室
- ・受講者 20名
- ・従事者 3名
- ・講師 1名（外部）
- ・支出額 5,980円

「えびな市民活動センター・ビナレッジ周年祭」における「ボランティア・市民活動相談コーナー」出展

- ・内容 ビナレッジの利用団体・個人が参加・交流する中で活動内容等を広く PR する。
- ・日時 2019年3月22日 10時～16時
- ・従事者 4名 相談員

※感染防止対策のための臨時休館に伴い周年祭は中止。

③ 講師・委員会活動事業

- ・内容 事業展開の中で、関係する団体・機関・その他等の依頼に応じて行う不定期の活動。
- ・日時 通年
- ・従事者 4名（延べ）（各専門分野・得意分野を持つ会員）
- ・対象 特に定めない
- ・依頼件数 3件
- ・支出額 9,660円

④ 理事・全体会、事務作業活動

- ・内容 理事会・全体会、事務・会計作業等の法人運営管理部門の事務と各事業の企画立案及び実施に伴う事業部門（HP 管理含む）の事務である。
今年度は、代表交代及び事務所所在地変更に伴う定款変更に関する臨時会合、諸届、登記及び税務関係の手続き、HP リニューアル及び管理等、例年にな

く法人事務が多かった。

- ・ 日時 通年
- ・ 場所 えびな市民活動センター会議室、かながわ県民活動センター
- ・ 企画立案・会議開催 15 回
- ・ 事務・会計作業 19 回
- ・ 従事者人員 延べ 64 名
- ・ 支出額 127,275 円

収支計算書(案)

2019年4月1日から2020年3月31日まで
特定非営利活動法人 アドバイザーネットワーク神奈川

科 目	2019年度 決算
I 経常収益	
1. 受取会費	
正会員年会費	55,000
2. 事業収益	
ボランティア相談事業	360,000
講座実施事業	5,000
講師・委員等活動	7,294
事業収益合計	372,294
3. 受取寄付金	
受取寄付金	5,000
受取寄付金合計	5,000
4. 雑収益	
受取利息	0
雑収益	0
雑収益合計	0
5. 前期繰越金	42,565
収入合計	474,859
II 支出の部	
1. 事業費	
人件費	
相談業務	158,400
活動日当	78,840
講師・委員活動費	9,660
人件費計	246,900
その他費用	
旅費交通費	59,800
消耗品費	2,408
その他費用計	62,208
事業費合計	309,108
2. 管理費	
人件費	
日当	7,500
人件費計	7,500
その他費用	
総会費	3,789
旅費交通費	6,320
消耗品費	10,643
HP管理費	99,023
その他費用計	119,775
管理費合計	127,275
支出合計	436,383
■当期経常増減額	38,476

